



学校だより

令和8年4月吉日

第 1 号

あきる野市立五日市中学校

校長 梶井 ひとみ

HPアドレス

<https://jh-itsukaichi-akiruno.edumap.jp/>

令和8年度がスタート ～少しずつ進む一年に～

校長 梶井 ひとみ

4月7日、令和8年度第80回入学式を挙行し、新たに66名の新入生を迎え、新年度が始まりました。

入学式では、新入生に向けて、中学校生活で大切にしてほしいことを三つ伝えました。第一に、自分の好きなことや、できることを大切にすることです。授業や部活動、友達との関わりの中で、「好きなこと」や「得意なこと」を見つけ、それを伸ばしていくことが、自信や成長につながります。第二に、苦手なことや、やったことのないことにも、一度はチャレンジしてみることで、うまくいかないことがあっても、「やってみた」という経験そのものが、自分を成長させてくれます。最後に、困ったときや不安なときには、一人でがんばりすぎないことです。自分の中で抱え込まず、周りに相談すれば、仲間や先生方が支えてくれます。



また、前日の始業式では、「少しずつ進むことの大切さ」について話をしました。卒業式や離任式で歌った「虹色の未来」の歌詞に、『**少しずつでいい 進もう 自分が信じる道を**』という一節があります。新しい学年を迎え、「頑張ろう」という気持ちをもつ一方で、大きく変わろうとすると、その思いが続かなくなることもあります。だからこそ、日々の学校生活の中で、小さな積み重ねを大切にしてほしいと伝えました。少しずつ進むこと、その積み重ねが一年後に大きな力となり、生徒一人一人の進む道を形づくっていきます。

中学校の三年間は、心も体も大きく成長する大切な時期です。本校では、一人一人のよさや可能性を大切にしながら、主体的に学び、仲間とともに成長できるよう、教育活動を進めています。また、困ったことや不安なことがあったときに、安心して相談できる環境づくりにも努めています。

今年度も、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。